

**【重要】新型コロナウイルス関連肺炎に係る  
中国への渡航ならびに中国からの日本帰国について  
および中国以外への海外渡航について**

学生各位

世界保健機関（WHO）の緊急委員会は、1月31日未明（日本時間）に、中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生状況が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態 PHEIC: Public Health Emergency of International Concern）」に該当すると発表しました。

また、外務省により、当日、中国湖北省以外の地域についても、「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」に引き上げられたところです（中国湖北省全域はレベル3）。

これを受け、至誠館大学東京サテライト教室内にて新型コロナウイルス緊急対策部会（責任者：梅本克教授）を設け、以下の対策を取らせて頂くこととなりましたのでお知らせいたします。

以下に当てはまる学生は、必ず下記の対応を取るようになしてください。

=====

**中国への渡航、ならびに、中国からの日本帰国について**

=====

1. 中国湖北省への渡航は中止ししてください。

中国の湖北省以外の地域へも不要不急の渡航はしないようにしてください。

やむをえない理由で中国に渡航する必要がある学生は、対策部会に事前に相談してください。

メール宛先： m.umemoto@shiseikan.ac.jp

メール件名： 【中国への渡航相談】学籍番号、名前

メール本文： 渡航目的（なるべく具体的に記入）、  
渡航先都市名、滞在期間

メール送信後は、対策部会より連絡があるまでお待ちください。

2. 現在中国に滞在している学生、もしくは2020年1月31日以降に中国から日本へ入国した学生は、以下を厳守してください。

2-1. 以下の内容を対策部会に報告してください。

メール宛先： m.umemoto@shiseikan.ac.jp

メール件名：【中国への渡航報告】学籍番号、名前

記入内容：出国期間、出国目的、出国空港、帰国空港、  
および

（現在中国にいる学生は）

現在の滞在地および

連絡先（住所、電話番号、e-mail）、現在の体調

（既に日本に帰国した学生は）

中国での滞在地域名、現在の滞在地および

連絡先（住所、電話番号、e-mail）、現在の体調

2-2. 日本へ帰国後、自覚症状の有無に関わらず、2週間の自宅待機としてください。

自宅待機により期末試験や集中講義に来校できない場合は、東京サテライト校の教務委員会担当教員と協議の上、別の対応を検討します。対策部会までメールにて事前に連絡をしてください。

メール宛先： m.umemoto@shiseikan.ac.jp

メール件名：【自宅待機に関する相談】学籍番号、名前

メール本文：対象となる授業等の名前（試験・集中講義）

メール送信後は、対策部会より連絡があるまでお待ちください。

2-3. 自宅待機の期間は、自覚症状の有無に関わらず、体温・せきの有無などの健康観察を行ない、記録してください。

2-4. せきや発熱（標準体温以上）などの症状がある場合、他者との接触を避け、至急、居住地の自治体のウェブサイトを確認し、最寄りの医療機関で受診するなどの対応を取ってください。

2-5. すでに中国に滞在している場合、現在、主要な国航空会社の中国との航空便の運休も相次いでいることから、交通情報を収集し、日本への帰国のための安全な手段確保について早急に検討してください。

なお、日本帰国後は、上記 2-1 ～ 2-4 に対応してください。

=====

#### 中国以外への海外渡航について

=====

1. 中国以外の国でも、国際空港への出入りは感染の危険性を伴

います。海外への渡航を予定している学生は、いま一度そのリスクについてご検討ください。

また、今後の外国での感染状況により、対策部会として中国湖北省と同様の制限をする場合があることをご了承下さい。

2. 海外渡航する必要性のある場合は、関連サイトや報道等から現地の最新情報を確認の上、以下に留意してください。

2-1. いかなる国・地域においても安全確保に注意し、感染症治療も対象となる海外旅行保険に加入してください。

2-2. 一時出国するすべての学生は、大学事務局へ「出入国届」を申請してください。

2-3. 日本に帰国後、少なくとも 2 週間は、検温などにより体調に変化がないか留意してください。

以上

令和 2 年 2 月 6 日

東京サテライト教室 新型コロナウイルス緊急対策部会